

平成26年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月30日

上場取引所 福

上場会社名 株式会社マルキョウ

コード番号 9866 URL <http://www.marukyo-web.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 齊田 敏夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 富松 俊一

TEL 092-501-5221

四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年9月期第3四半期の連結業績(平成25年10月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年9月期第3四半期	63,068	△0.4	1,367	44.5	1,544	39.0	1,480	124.1
25年9月期第3四半期	63,337	△4.0	946	△24.7	1,111	△21.0	660	△8.4

(注) 包括利益 26年9月期第3四半期 1,480百万円 (81.1%) 25年9月期第3四半期 817百万円 (21.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年9月期第3四半期	96.04	—
25年9月期第3四半期	42.82	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年9月期第3四半期	49,572	40,501	81.7	2,627.09
25年9月期	48,291	39,263	81.3	2,545.79

(参考) 自己資本 26年9月期第3四半期 40,501百万円 25年9月期 39,263百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年9月期	—	7.75	—	7.75	15.50
26年9月期	—	7.75	—	—	—
26年9月期(予想)	—	—	—	7.75	15.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年9月期の連結業績予想(平成25年10月1日～平成26年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	84,800	0.4	1,600	41.9	1,800	33.1	1,500	—	97.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(平成26年7月30日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年9月期3Q	15,675,000 株	25年9月期	15,675,000 株
② 期末自己株式数	26年9月期3Q	258,117 株	25年9月期	252,017 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年9月期3Q	15,419,018 株	25年9月期3Q	15,426,951 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	8
販売実績	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動など景況感の小幅な悪化も見られましたが、企業収益や雇用情勢が改善するなど引き続き緩やかな回復基調となりました。

食品スーパー業界におきましては、一部商品を除くと消費税増税後の反動減も見受けられなくなり、価格を巡る企業の対応にも変化が出てまいりました。それは、今までの「低価格を競う価格競争」から「品質を高めて客単価を引き上げる」方向へシフトする企業の割合が増えるなど、品質にこだわった付加価値型商品で集客力を高める戦略がより求められるようになったことです。

このような状況の中で当社グループは、既存店の改装を9ヶ店（警弥郷店、桧原店、東油山店、日野店、那珂川店、昭和町店、二日市店、植木店、玉名店）で行い、活性化を図るとともに非効率店舗2ヶ店（佐賀店、東那珂店）閉店するなど経営資源の効率化に努めてまいりました。

以上により、売上高につきましては駆け込み需要の反動減と2ヶ店の閉店もあり前年同四半期を下回りましたが、経常利益までの利益面におきましては、粗利益率の高い生鮮食品の強化が功を奏したこと、経費を前年同四半期よりわずかながらも削減したことなどにより、売上高営業利益率等の諸指標が改善し増益となりました。四半期純利益につきましては、所得金額の減少により税金費用が減少したことで大幅な増益となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は630億68百万円（前年同四半期比0.4%減）、営業収入は2億22百万円（同6.2%増）、営業利益は13億67百万円（同44.5%増）、経常利益は15億44百万円（同39.0%増）、四半期純利益は14億80百万円（同124.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は113億26百万円となり、前連結会計年度末と比較して15億29百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が16億65百万円増加したことによるものであります。

固定資産は382億46百万円となり、前連結会計年度末と比較して2億47百万円減少いたしました。この主な減少要因は有形固定資産が設備投資額よりも減価償却費、減損損失及び除売却による減少額が上回ったことで3億92百万円減少したことであり、主な増加要因は繰延税金資産が1億65百万円増加したことによりあります。

この結果、総資産は495億72百万円となり、前連結会計年度末と比較して12億81百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は73億79百万円となり、前連結会計年度末と比較して3百万円増加いたしました。この主な増加要因は買掛金が4億25百万円、未払消費税等（四半期連結貸借対照表上は「その他」に含まれております。）が1億36百万円、賞与引当金が76百万円増加したことであり、主な減少要因は短期借入金が3億15百万円、未払法人税等が2億97百万円減少したことによりあります。

固定負債は16億91百万円となり、前連結会計年度末と比較して39百万円増加いたしました。これは主に預り敷金が16百万円、退職給付引当金が12百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は90億71百万円となり、前連結会計年度末と比較して43百万円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は405億1百万円となり、前連結会計年度末と比較して12億37百万円増加いたしました。この主な増加要因は四半期純利益14億80百万円であり、主な減少要因は剰余金の配当2億39百万円でありあります。

この結果、自己資本比率は81.7%（前連結会計年度末は81.3%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、売上高営業利益率など諸指標の改善により計画を上回る水準で推移していることから業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日（平成26年7月30日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,592,384	7,258,242
売掛金	10,613	9,821
商品	3,420,016	3,282,594
繰延税金資産	139,436	139,611
その他	634,715	636,183
流動資産合計	9,797,167	11,326,453
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	10,256,668	9,972,607
土地	24,711,146	24,416,535
その他（純額）	507,906	694,122
有形固定資産合計	35,475,721	35,083,264
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	653,061	661,185
繰延税金資産	858,462	1,023,738
その他	1,414,882	1,402,380
投資その他の資産合計	2,926,406	3,087,304
固定資産合計	38,493,992	38,246,147
資産合計	48,291,159	49,572,600
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,199,422	5,625,112
短期借入金	315,000	—
未払法人税等	327,972	30,361
賞与引当金	189,568	266,344
その他	1,343,869	1,457,981
流動負債合計	7,375,832	7,379,800
固定負債		
退職給付引当金	1,095,590	1,107,834
役員退職慰労引当金	137,375	144,687
資産除去債務	305,790	309,333
預り敷金	112,964	129,464
固定負債合計	1,651,720	1,691,319
負債合計	9,027,552	9,071,119

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,996,200	5,996,200
資本剰余金	6,599,931	6,599,931
利益剰余金	26,734,275	27,976,022
自己株式	△128,924	△132,081
株主資本合計	39,201,483	40,440,073
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	62,122	61,407
その他の包括利益累計額合計	62,122	61,407
純資産合計	39,263,606	40,501,480
負債純資産合計	48,291,159	49,572,600

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年10月1日 至 平成25年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年10月1日 至 平成26年6月30日)
売上高	63,337,917	63,068,229
売上原価	50,228,412	49,552,636
売上総利益	13,109,505	13,515,593
営業収入	209,653	222,576
営業総利益	13,319,159	13,738,170
販売費及び一般管理費	12,372,359	12,370,296
営業利益	946,800	1,367,873
営業外収益		
受取利息	2,961	2,871
受取配当金	12,647	22,017
受取手数料	75,419	74,223
その他	78,075	80,627
営業外収益合計	169,104	179,739
営業外費用		
支払利息	3,096	498
その他	1,696	2,450
営業外費用合計	4,793	2,949
経常利益	1,111,111	1,544,663
特別利益		
固定資産売却益	1,332	93,359
収用補償金	5,688	—
投資有価証券売却益	113	—
特別利益合計	7,134	93,359
特別損失		
固定資産除却損	4,713	19,131
固定資産売却損	12,349	5,227
減損損失	—	79,014
投資有価証券売却損	7,183	—
特別損失合計	24,246	103,374
税金等調整前四半期純利益	1,093,999	1,534,648
法人税、住民税及び事業税	491,996	228,170
法人税等調整額	△58,627	△174,289
法人税等合計	433,369	53,880
少数株主損益調整前四半期純利益	660,630	1,480,768
四半期純利益	660,630	1,480,768

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	660,630	1,480,768
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	156,652	△715
その他の包括利益合計	156,652	△715
四半期包括利益	817,282	1,480,053
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	817,282	1,480,053

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、報告セグメントが小売業のみであり、当社の業績における「その他」の重要性が乏しいため、記載を省略しております。なお、「その他」には、テナント等への不動産賃貸業が含まれております。

4. 補足情報

販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績を事業の種類別ごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類	売上高		営業収入		合計	
	金額(千円)	前年同期比(%)	金額(千円)	前年同期比(%)	金額(千円)	前年同期比(%)
菓子	7,030,652	△1.1	—	—	7,030,652	△1.1
食品	36,181,279	△1.9	—	—	36,181,279	△1.9
雑貨	2,659,044	7.2	—	—	2,659,044	7.2
鮮魚	5,760,502	0.2	—	—	5,760,502	0.2
青果	5,104,212	3.3	—	—	5,104,212	3.3
精肉	6,098,379	2.5	—	—	6,098,379	2.5
薬品	234,158	1.6	—	—	234,158	1.6
小売業計	63,068,229	△0.4	—	—	63,068,229	△0.4
その他の事業計	—	—	222,576	6.2	222,576	6.2
合計	63,068,229	△0.4	222,576	6.2	63,290,806	△0.4